

情報提供

第9回

「きのもと映画祭」

提供年月日	令和7年10月2日
担当部課名	木之本地区地域づくり協議会
会長	横田誠一
担当者名	産業振興部会 横山和司 事務局長 岩根健治
連絡先	0749-82-5915 (木之本まちづくりセンター内)

平成29年度から開催しています「きのもと映画祭」を今年も開催します。

数えること9回…映写機のカラカラという音とともに、昔懐かしい銀幕のスターたちを多くの皆さんに届けてきました。今年は木下恵介監督作品を中心に楽しんでいただきます。

木之本地区には、昭和40年代まで映画館を営業し、地域の娯楽の殿堂として地域住民に親しまれた建物が残っており、その後営業替えして料理屋をしていたのが「日吉座」です。地区内で増えている空き家の問題に取り組む中、「日吉座」を再利用することを発想し、スタートした事業が「きのもと映画祭」です。

この建物には、幸いにも昔使用していた銀幕が残っており、昔懐かしい建物に合う映画祭を開催したいという思いから、国立アーカイブの古き良き映画を利用することとしました。

「日吉座」で開催した映画祭には、狭い部屋にも関わらず、地域の皆様（特に若い頃見に来られた高齢者の方々）が多数訪れ、懐かしい映画を楽しまれました。また、若い世代の方は昔木之本に映画館が存在したことの発見をしていただきました。

建物の老朽化により、現在は会場を木之本スティックホールに移動しての開催と形を変えましたが、地域づくり協議会としては、懐かしい映画会を継続して開催することにより、文化を真ん中にしたまちづくりにつなげていきたいと思っています。

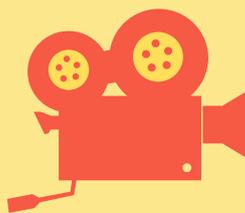
- ◇ 開催期日 令和7年11月16日(日) 9:30 ~ 16:50
- ◇ 開催会場 木之本スティックホール
- ◇ 映画内容 9:30 ~ 12:15 「二十四の瞳」
13:00 ~ 15:05 「浮雲」
15:15 ~ 16:50 「野菊の如き君なりき」
- ◇ 入場料 500円
- ◇ 定員 250名(予約制)

事前申し込みが必要です。

申込先 電話・FAX 0748-82-5915

木之本まちづくりセンター内 木之本地区地域づくり協議会

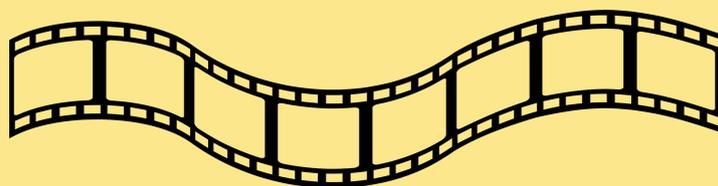
Kinomoto
Film Festival



いち日だけの映画館がオープン

令和7年度優秀映画鑑賞推進事業

きのもと 映画祭



11月16日(日)

会場：木之本スティックホール

長浜市木之本町木之本1757-6
長浜市北部合同庁舎 北隣

【QRコード予約】



(参加申込/弁当予約)

入場料：500円

定員：250名(予約制)

※席に余裕がありましたら当日受付も可能です。

9:30~12:15 二十四の瞳

監督：木下 恵介

13:00~15:05 浮雲

監督：成瀬巳喜男

15:15~16:50 野菊の如き君なりき

監督：木下 恵介

主催：木之本地区地域づくり協議会
国立映画アーカイブ



特別協力：文化庁／(一社)日本映画制作者連盟
全国興行生活衛生同業組合連合会／松竹(株)／東宝(株)
東映(株)／(株)KADOKAWA

予約・お問合せ：木之本地区地域づくり協議会事務局(木之本まちづくりセンター内)

TEL: 0749-82-5915 (平日9:00~16:45)

「きのもと映画祭」について

第3回までは、日本で唯一“銀幕（シルバースクリーン）”が残る映画館「日吉座」で開催していましたが、第4回からは木之本スティックホールにて開催しています。

9:30~12:15

二十四の瞳

(1954年)



監督：木下恵介

出演：高峰秀子／月丘夢路／笠智衆

壺井栄が1952年に発表した児童小説を、当時気鋭の中堅監督であった木下恵介が脚色・監督した作品。小豆島の豊かな自然を背景に、戦争をはさんだ激動の時代を、小学校の教師とその教え子たちの成長を通して描き、国民的ヒットとなった感動大作である。風光明媚な島の自然をとらえるために、長期に渡るロケーションが行われたのはもちろんだが、セット撮影であることを感じさせず「自然のように」見せる配慮が画面の隅々まで行き届いていることも見逃せない。

13:00~15:05

浮雲

(1955年)



監督：成瀬巳喜男

出演：高峰秀子／森雅之／岡田茉莉子

この作品は、林文学の最晩年の長編小説を映画化したもの。戦時中、勤務先の仏印で激しい恋に陥った一組の男女が、戦後の荒廃した日本でその不倫関係を断ち切れない様子を描いたものである。あきらめても裏切られても離れられない二人のやるせなさは、なにかにすがりつかずには生きていけない人間の業の深さを描いた成瀬監督の代表作をいえよう。微妙な心の揺れを表現した高峰秀子と森雅之の演技は、敬服すべきものがある。

15:15~16:50

野菊の如き君なりき

(1955年)



監督：木下恵介

出演：有田紀子／田中晋二／笠智衆

原作は、明治の歌壇で正岡子規に師事した有名な歌人、伊藤左千夫の小説「野菊の墓」。数十年ぶりに故郷を訪れた老人の追想が、信州の美しい自然を背景に回想形式で描かれる。旧家に育った少年と、2歳年上のいとこの少女との淡い恋愛が、古い道徳観に縛られる大人たちによってとがめられ、二人は離ればなれにされてしまう…。この作品では木下監督の叙情性がストレートに表現され、詠嘆の美しさとしての完成度が感じられるものとなっている。

観覧予約

QRコードまたはお電話でお申込みください。
席に余裕がありましたら当日受付も可能です。

弁当予約

弁当（800円）を斡旋します。
ご入用の方は、観覧の予約の際にお申込みください。
弁当は予約のみです。当日受付・販売はしません。

申込×切

11月 7日 (金)

【電話予約】

木之本まちづくりセンター
TEL:0749-82-5915
平日9:00~16:45

【QRコード予約】



(参加申込/弁当予約)

